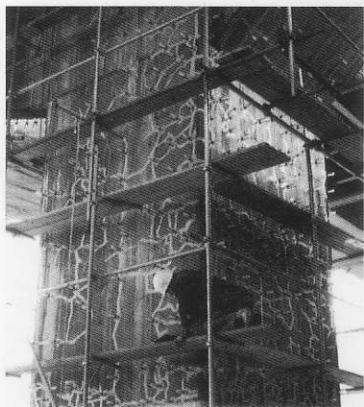


可とう性注入用・揺変性エポキシ樹脂



ボンドE2420D

JIS A 6024-1998 <建築補修用注入エポキシ樹脂>

軟質形(Ⅱ)中粘度形一般用適合品

国土交通省土木補修用エポキシ樹脂注入材2種適合品

E2420Dは、揺変性を有する可とう性エポキシ樹脂系接着剤です。圧入時の流動性および揺変性をあわせ持ち、ひび割れ内部への注入性に優れています。また、柔軟性を有していることから動きのあるひび割れの防水をも可能にした注入用補修材です。

JAIA-003900 F☆☆☆☆

- 用途**
- 注 入：動きのあるひび割れ防水用注入（アルカリ骨材反応抑制対策として）
 樹脂モルタル：耐衝撃樹脂モルタル用バインダー
 接 着：動きのある箇所の充てん接着

- 特長**
- 可とう性：可とう性を持ち、動きのあるひび割れの防水や新たなひび割れ発生の抑制にも効果があります。
 作業性：圧入時の流動性に優れ、微細なひび割れに注入可能です。また揺変性を有しているため、垂直間隙中でもタレず、大きなひび割れ、片面シールによるひび割れの注入補修が可能です。
 収縮性：揮発性物質を含みませんので、硬化後の収縮はほとんどありません。
 耐久性：耐水性や耐薬品性、特に耐アルカリ性に優れます。

■性状

項目	主 剤	硬 化 剤
主 成 分	エポキシ樹脂	変性ポリアミン
外 観	淡黄色透明液	褐色透明液
混 合 比	主剤：硬化剤=2：1（質量比）	
混 合 粘 度	7000±2000mPa・s（20℃）	
可 使 時 間	50±10分（20℃，500g）	

※数値は規格値ではありません。

- 使用方法**
- 施工面は、ホコリや油などを取り除き乾燥させてください。
 - E2420Dの主剤と硬化剤を2：1（質量比）の混合比で計量し、十分に混合攪拌して使用してください。
 - 一度に混合する量は、可使時間以内に使いきれの量にしてください。
 - 器具類に付着したものは、硬化する前に有機溶剤でふき取ってください。
 - 施工後24時間以上の養生が必要です。養生にあたっては、過度の振動、衝撃、水分などを与えないように注意してください。
 - 低温時は硬化が著しく遅れます。原則として5℃以上の環境で使用してください。

技術データ

1. JIS A 6024 <建築補修用エポキシ樹脂>品質規格に基づく試験〔(財)日本塗料検査協会による試験結果〕

品 質		品 名	E2420D	
試験条件			試験結果	JIS規格値
粘性	粘 度 (mPa·s)	23±0.5℃	5340	5000~20000
	チキソトロピックインデックス	23±0.5℃	4.1	5±1
接着強さ (N/mm ²)	特殊条件	標準条件	13.5	3.0以上
		低温時	—	—
		湿潤時	3.5	1.5以上
		乾湿繰り返し時	10.3	1.5以上
硬化収縮率 (%)	標準条件	2.6	3以下	
加熱変化	質量変化率 (%)	—	1.5	5以下
	体積変化率 (%)	—	0.2	5以下
引張強さ (N/mm ²)	標準条件	4.7	4.7	1.0以上
	低温時	18.6	18.6	1.0以上
	加熱劣化時	15.6	15.6	1.0以上
引張破壊伸び (%)	標準条件	106	106	50以上
	低温時	69	69	50以上
	加熱劣化時	79	79	50以上
種類および記号	中粘度形 [M]		一 般 用 [R]	

2. 初期硬化性

試験の環境条件	試験体の作製時	試験体の養生時	試験時	引張せん断接着強さ
標準条件	標準状態 (23±2℃、(50±5)%)	標準状態24時間	標準状態	5.4 N/mm ²
低温条件	低温状態 (5±1℃)	低温状態36時間	低温状態	3.8 N/mm ²

3. 国土交通省総合技術開発プロジェクト

土木補修用エポキシ樹脂注入材 (2種) 品質規格と成績〔(財)日本塗料検査協会による試験結果〕

試験項目	試験方法	試験条件	品質規格	試験結果
可 使 時 間 (分)	JIS K 6833-1994	20℃	30以上	83
粘 度 (チキソトロピック値)	JIS K 6833-1994	20℃	4±1	4.6
硬 化 時 間 (時間)	ドライングレコーダ法	20℃	16以内	16以内
硬 化 収 縮 率 (%)	JIS A 6024-1981	20℃で7日間養生	0.1以下	0.07
伸 び 率 (%)	JIS K 7113-1995	20℃で7日間養生	50以上	85
モルタル付着強さ (N/mm ²)	JIS A 6024-1981	20℃で7日間養生	6以上	7
付着力耐久性保存率 (%)	JIS A 6024-1981 (30サイクル)	20℃で7日間養生	60以上	93

梱包容量

●E2420D : 3kgセット (主剤 : 2kg、硬化剤 : 1kg)

警告

健康に有害な物質を含有しています。かぶれやすい物質です。

注意事項 : 本品は皮フに付着したり蒸気を吸入すると、かぶれ、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。下記の注意事項を守って取り扱ってください。

●火気のある場所では使用しない。●作業場所は十分に換気する。●取り扱い中は皮フにふれないように注意し、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、または送気マスク、保護手袋、保護メガネなどを着用する。●容器からこぼれないように出し入れする。●容器からこぼれた場合には、砂を散布したのち処理する。●取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行う。●作業衣などに付着した場合には、すみやかにその汚れをよく落とす。●皮フに付着した場合にはすみやかにふき取り、石ケンと水でよく洗い落とす。痛みや外観に変化がある場合には医師の診察を受ける。●蒸気やガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にする。必要に応じて医師の診察を受ける。●眼に入った場合には多量の水で洗い、必要に応じて医師の診察を受ける。●火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いる。●温度が40℃以下の場所を定めて保管する。また、使用後は密封する。●指定された以外の材料と混合しない。●大量に混合すると、発熱し煙が発生したり可使時間が短くなることがある。可使時間以内に使いきれぬ量を混合する。●温度が5℃以下になると、極端に硬化が遅くなる。

※使用にあたっては、製品安全データシート (MSDS) をお読みください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませようお願いいたします。(記載の性状等は2003年10月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願います。)

国際単位系(SI)による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa·s、1kgf·cm=9.8×10⁻²J、1MPa=1N/mm²です。1N/mm²は約10.2kgf/cm²に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

コニシ株式会社

ボンド事業本部

本 部 / 大阪市中央区平野町2-1-2 (沢の鶴ビル) 〒541-0046 TEL06(6228)2961 FAX06(6228)2927
東京支店 / 東京都千代田区神田錦町2-3 (竹橋スクエア) 〒101-0054 TEL03(5259)5737 FAX03(5259)2144

名古屋支店 TEL052(262)8173 FAX052(262)8175
福岡支店 TEL092(551)1764 FAX092(551)1545
札幌支店 TEL011(612)0211 FAX011(612)0219

仙台営業所 TEL022(211)5031 FAX022(211)4990
北関東営業所 TEL027(324)3002 FAX027(324)1187
厚木営業所 TEL046(229)9610 FAX046(229)9636

金沢営業所 TEL076(223)1565 FAX076(223)4794
広島営業所 TEL082(507)1911 FAX082(507)6676
高松営業所 TEL087(835)2020 FAX087(835)4623

EテG30-02



古紙配合率100%再生紙を使用しています。

E2420D

2002.10.3000(T)61-FD
2003.10.5000(T)25-FD